

屋久島の森と暮らす





屋久島からの贈り物

Special gift from Yakushima





生命を感じる秘境の地

# 屋久島を感じる

日本で最初に世界遺産として登録された美しい自然が残る屋久島。一歩足を踏み入ると、まるで島中の動物や植物の鼓動が聞こえてくるような豊かな生命力がここにはある。

## 01. 原生林を源とする水

九州最高峰の宮之浦岳（1935m）をはじめ1000メートルを超す山々がある屋久島。全国屈指の雨量地帯で、その雨が樹齢7,000年とも言われた屋久杉を育てたとも言われ、「名水百選」に選ばれています。

## 02. 豊富な水分を含む苔

日本にある約1600種の苔のうち約600種が生育していると言われます。雨や霧が多く湿度が高いため、苔が岩を覆うように生え、植物の種子の発芽を促し、豊かな森を作り出しています。

## 03. 屋久杉原生林

「ひと月に35日雨が降る」と言われる屋久島。標高700mを越えると、スギヤツガ、モミなどの針葉樹が混じる混交林になり、さらに標高が高い所に屋久島の巨木が点在する屋久杉原生林になります。

## 04. 屋久島に棲む動物と昆虫

九州本土から切り離されてい以来、1万5千年に及ぶ歴史の中で、原始性豊かな生息環境を育んできました。ヤクシカやヤクシマザル、ウミガメをはじめ、昆虫も約2,000種類ほど確認されています。

## 05. 美しい流線形を描く木目

本州の杉が大径木でも300～400年生、古くても500年に対し、屋久杉は1000年～2000年超の長寿命。その杉に屋久島の雨量が美しい木目を作り出します。





# 屋久杉

YAKUSUGI

屋久島に自生する最大級の屋久杉。  
その樹齢は 1,000 年を超え、世界遺産「屋久島」に抱合される。

# 地杉

JISUGI

太陽の恵と激しく変わる天候の中で育まれた  
強くたくましい屋久島の地杉



地杉は、数千年を生きてきた屋久杉と同様、他の地域の杉よりも、木の香り、精油を多く含んでいます。杉の香りには抗菌・防カビ作用・鎮痛作用・喘息などの原因となる室内塵ダニの繁殖を抑えるなどの働きがありますが、地杉の香りはさらに、寝つきを良くし、睡眠効率を上げるセドロールや室内塵ダニの抑制に効果のあるクリプトメリオン・ $\alpha$ - $\beta$ オイデスマールなどの有効成分を他の地域の杉よりも多く含んでいます。地杉の香りは快適な室内環境を創るのに役立つのです。

防虫成分の含有量は、一般の杉（内地材）に比べて約 20 倍あります。

	地杉	屋久島小杉	サンプスギ ※1
精油含有量 (%)※2	1.06	1.27	0.13
セドロール	9.22	4.51	0.45
$\alpha$ - $\beta$ -オイデスマール	17.28	14.08	1.08
クリプトメリオン	5.65	9.89	0.26

※1. 本州に生育する杉の一例

谷田貝 光克 / NPO 法人農学生命科学研究支援機構

※2. 乾燥重量 100g に含まれる精油の体積 (ml/100g)

尚、屋久杉は 1000 年以上、小杉はそれ以下、地杉は人工林 50 年前後





## 屋久島の森林林業によるまちづくり

豊かな地域資源を活かした産業活動を展開し、  
自然と共に生きる循環型社会を築きます。

### CONCEPT 01

人・自然・島が三位一体となり、  
「森と生きる」屋久島を目指しています。

### CONCEPT 02

ヤクイタの売上から  
「屋久島森林ファンド」に寄付し、  
持続可能な森林をつくります。

### CONCEPT 03

適切な間伐による生育環境と混交林に  
取り組み、屋久島の森林林業を育てます。

### CONCEPT 04

「ヤクイタ」ブランドは、島内で林業から  
生産、加工まで一貫した取組です。

## 神々が舞い降りる島 「ヤクイタ」への思い



杉にとって屋久島は南限になります。太古から生き続ける何千年の杉も、土埋木と呼ばれる杉も、天然の木はもとより、人の手によって植えられた杉もまた、母樹のもつDNAを継いで生きております。

屋久島には、森林の生態系が何千年経った今でも残されています。自然と人の関わり方を大切にしてきた島です。神秘的な信仰の島から、産業や経済のための近代林業にも深く関わってきた島であり、平成5年(1993)、世界自然遺産に登録され、日本を代表する森林の宝庫として世界的に脚光を浴びることになりました。

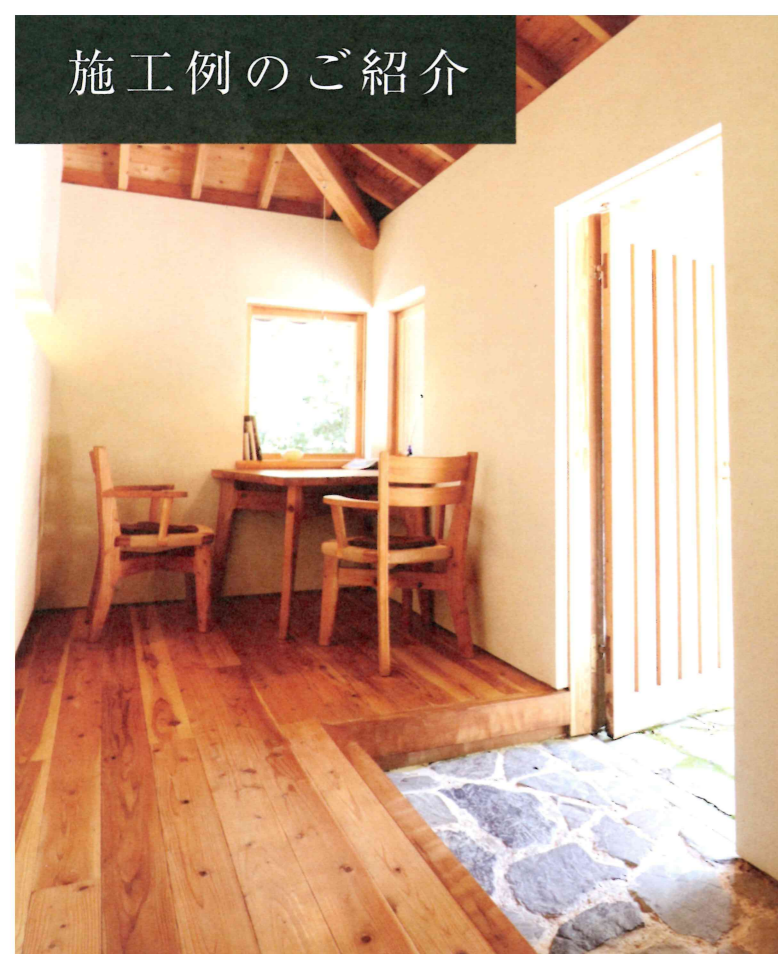
にわかに国内産材の活用がさげられる中、屋久島の森林資源はどのような運命を歩んでいくべきかを考える時が、今、来ているのだと思います。生産の

ための林業だけではなく、環境保全を両立させた林業の時代であることを、私たちは強く意識しなければなりません。

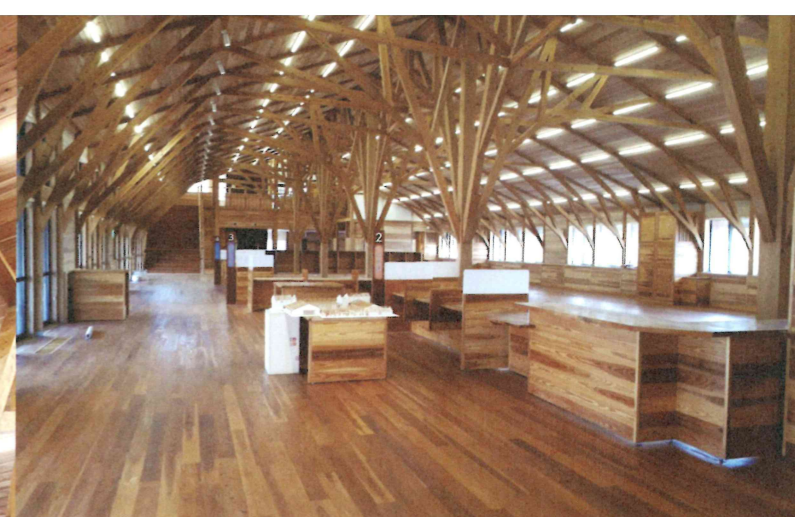
屋久島の森林資源活用とは、森林生態系の保全と活用の調和に加え、木材としての個性と付加価値の高さを示すものでなければならないと考えております。そのような島民の思いを形にした、「ヤクイタ」が誕生しました。人が、自然と向き合って生きるための大切な技(わざ)がこの「ヤクイタ」に込められました。国内はもとより、世界の国々へお届けできる、誇りある一品です。

一般社団法人 屋久島地域資源活用センター  
代表理事 浦田 功





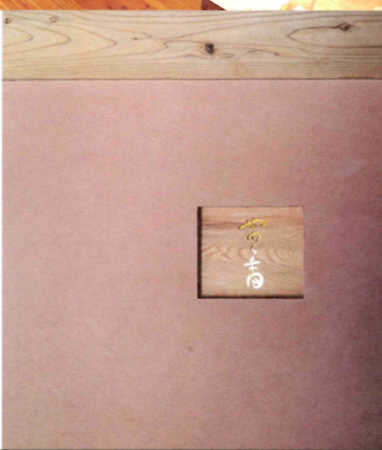
CASE  
**01**  
**S.P.A KIOKU**  
安らぎをもたらす  
プライベートサロン



CASE  
**03**  
**屋久島庁舎**  
屋久島の地杉をふんだんに  
使用した新庁舎



CASE  
**02**  
**やわら香**  
屋久島の香りに満ちた  
アロマショップ



CASE  
**04**  
**YARD**  
木の香りが心地よい  
熊本の美容室



CASE  
**01 | S.P.A KIOKU**

〒891-4206 鹿児島県熊毛郡屋久島町楠川 1640-6

CASE  
**02 | やわら香**

〒891-4206 鹿児島県熊毛郡屋久島町楠川 1471-5

CASE  
**03 | 屋久島庁舎**

鹿児島県熊毛郡屋久島町小瀬田 849 番地 20 他

CASE  
**04 | YARD**

〒862-0904 熊本県熊本市東区栄町 4-7



# 屋久島共同宣言

健全な林業運営と未来を見据えた  
活動を行ってまいります。

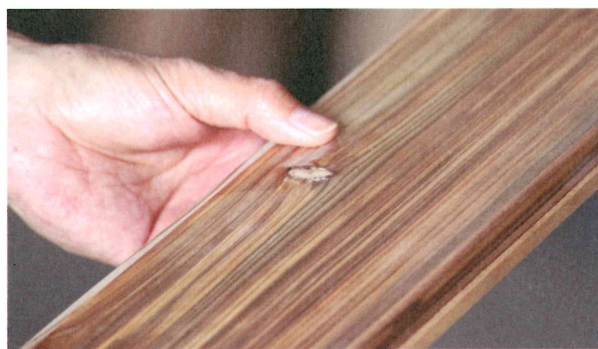
屋久島の木は強風の環境下にあり、緯度も低いことから太陽光の受光角度が高く、上からの光になるので最もずんぐりとした形になります。一月に35日雨が降るといわれ、また寒暖差が厳しく、両方のストレスに対応した木となります。森、海、川の一体となった生態系は日本の自然がそうであるように、その日本列島の特色を極端に現しているのが屋久島の自然の姿と言えます。日本自然の象徴である屋久島の自然を通して言えることは、普通一般の林業が目指しているような通直な木だけでなく、曲線美に溢れ、香り豊かな樹木となり、豊かな自然と厳しい自然の両方に適応したたくましい姿の象徴と言えるでしょう。

これが屋久島の森であり、屋久島の杉です。日本人の長きにわたって歩んできた生き方と今後のあるべき生き方を暗示する屋久島へ、訪れる人たちへの最も大事なメッセージがここにあるのではないのでしょうか。私たちは、このような生命活動下にある屋久島の森を通して、「屋久島の森と生きる」ための森林の整備、森林資源の持続的利用を核とし、屋久島の森に関わる人たちとの共同宣言を致します。



## 林業、生産、加工は全て屋久島島内

地元の素材、地元の製造工場、全ては健全な林業運営のため。昨今の林業は補助金が無ければ成り立たず、破綻していると言えるでしょう。林業とは本来、太陽エネルギーをいかに効率よく森林に蓄えさせられるかが重要なことです。屋久島では、林業から生産まで一貫して島内で行うことで山への還元が可能となり、エネルギー問題や自然災害から生活を守るということを成り立たせております。



**販売** 株式会社ウェル（屋久島営業所）

〒891-4205 鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦 2367-3  
FAX：045-482-5309

TEL.080-3599-6655

商品に関するお問い合わせは、こちらの番号へお願いします。

メールでのお問い合わせはこちら  
well@wine.ocn.ne.jp

**販売** 株式会社ウェル（本社）

〒224-0003 神奈川県横浜市都筑区中川中央 1-23-4-801  
TEL：045-482-5308 FAX：045-482-5309  
E-mail：well@wine.ocn.ne.jp

**製造** 屋久島地杉生産者有限責任事業組合

〒891-4207 鹿児島県熊毛郡屋久島町小瀬田 826-10  
TEL：0997-42-1300 FAX：0997-42-1846